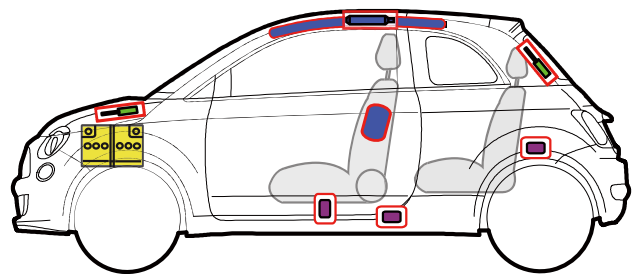
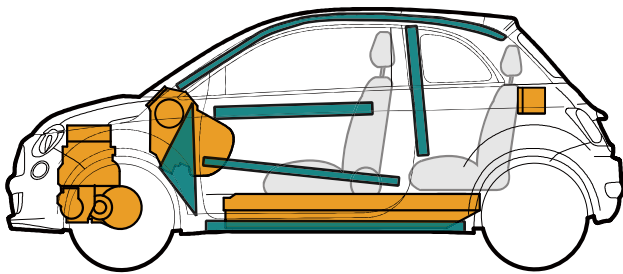
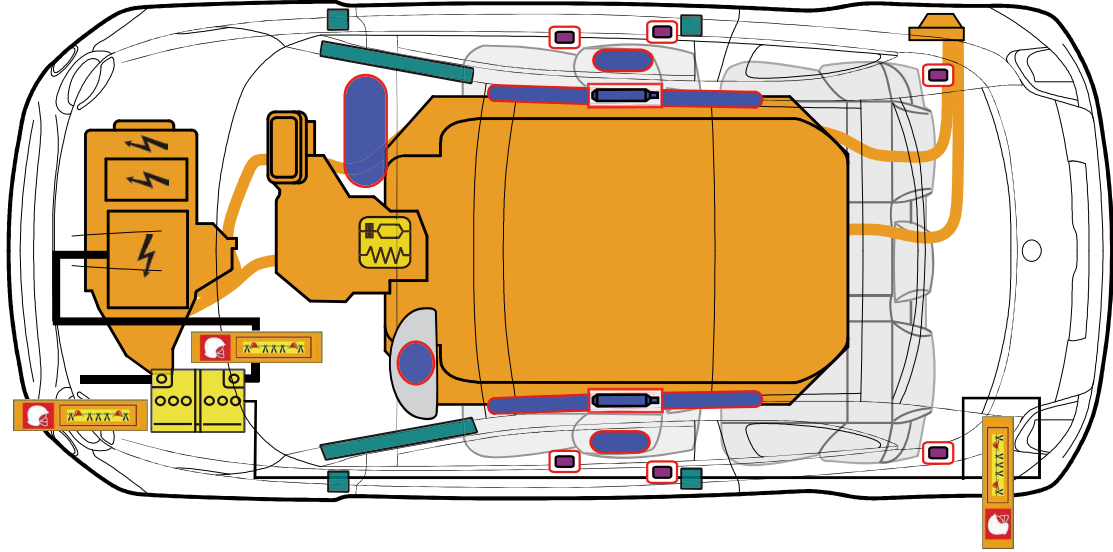




ABARTH 500e

ハッチバック / カブリオレ
2023-06



	エアバッグ		貯蔵ガス・インフレーター		シート・ベルト・プリテンション		SRSコントロール・ユニット		歩行者保護 アクティブ・システム
	自動横転保護システム		ガス・ストラット/ プリロード・スプリング		高強度ゾーン		特別な注意を 要するゾーン		
	低電圧バッテリー		ウルトラキャパシタ、 低電圧		フューエル・タンク		ガス・タンク		安全バルブ
	高電圧 バッテリー・パック		高電圧電源ケーブル/ 構成部品		高電圧遮断部		電圧システム 解除用 ヒューズ・ボックス		ウルトラキャパシタ、 高電圧
	ケーブル切断		高電圧構成部品						

ID番号

66_332_ABARTH500e_000.00.000_EN_01_03.23_T_TE

バージョン番号

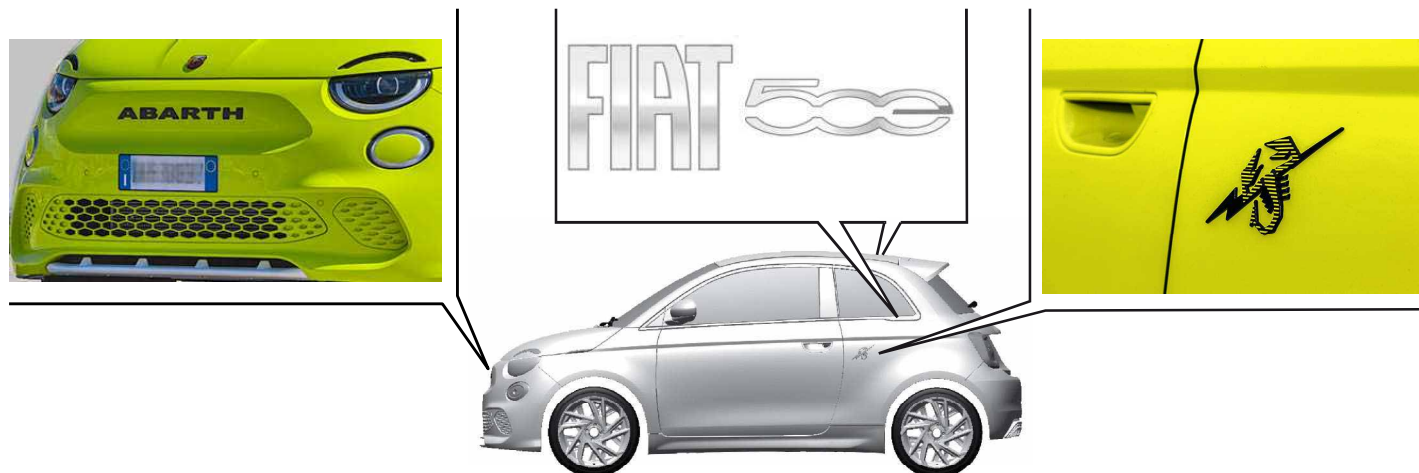
01

ページ数

1/4

1. 識別方法

■ モデル名の位置



■ 動力源: リチウムイオン・バッテリー

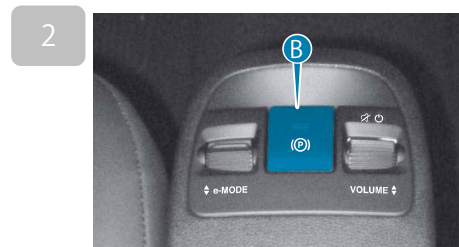
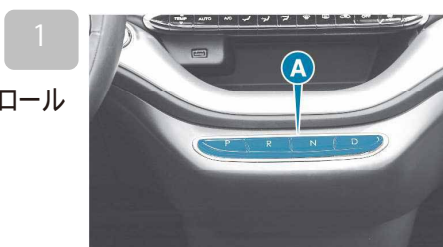


車両の動作が完全に停止するまでは、無音状態で動きだしたり、瞬間的に再始動したりすることがあります。
適切な個人用保護具(PPE)を着用してください。

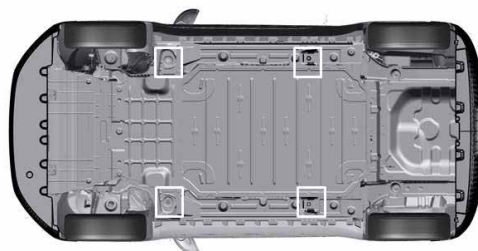
2. 車両の停止 / 支持 / リフトアップ

■ 車両の停止

1. ブレーキ・ペダルを踏み込み、選択コントロール (A)を「P」ポジションにします。
2. エレクトリック・パーキング・ブレーキ(B)をかけます。



- ### ■ 車両を固定するには、木製ブロックやそれに相当する物を使用して、フロント・ピラーとセンタ・ピラーの下の4点すべてで車両を支えます。



3. 直接的な危険の排除 / 安全規制



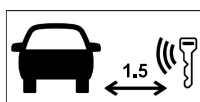
1. イグニッションをOFFにします。
- 「START-ELECTRIC-STOP」ボタン(A)を押します。

1



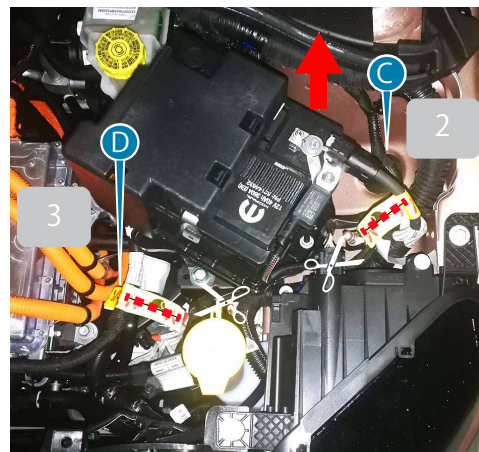
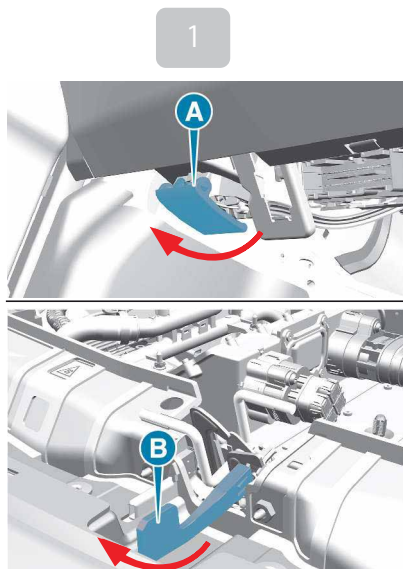
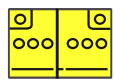
ブレーキ・ペダルから足を離して、「START-ELECTRIC-STOP」ボタンを押します。

スマート・キーまたは「ウェアラブル・キー」を持ち出します。





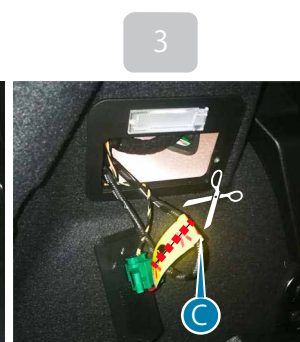
1. ボンネットを開けます (A、B)。
2. 12Vバッテリーのアース・ケーブル(C)を切り離すか、または切断します。
3. 低電圧ケーブル(D)を切断して、ラベルで示されている高電圧部を作動解除します。



代替の機能停止方法



1. テールゲート(A)を開きます。
2. カバー(B)を取り外します。
3. 低電圧ケーブル(C)を切断して、ラベルで示されている高電圧部を作動解除します。



高電圧システムの作動解除に関する重要情報

- いかなる状況下においても、オレンジ色のケーブルおよびコネクタを切断したり、損傷させたりしないでください。
- エアバッグの展開を伴う事故の場合、高電圧システムは自動的に作動解除されます。
- このとき、高電圧バッテリーにはエネルギーが残っています。



オレンジ色のケーブルとそれに接続された構成部品は高電圧システムの一部であり、通電している可能性があります。



警告！エアバッグが展開しておらず、イグニッションがONで、12Vサービス・バッテリーのプラス極とマイナス極が切り離された状態では、高電圧がかかり続けている可能性があります。

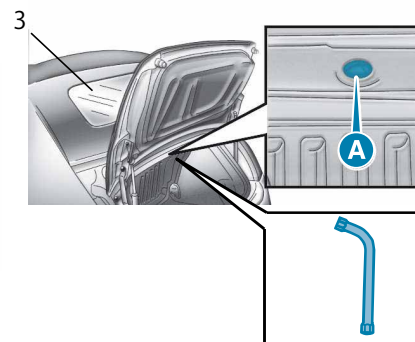
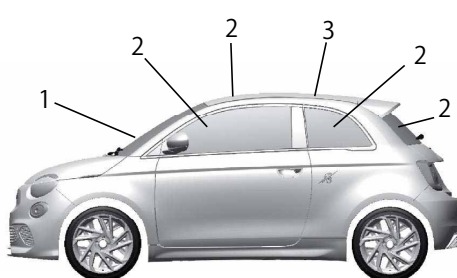


警告！エアバッグが展開していない場合、イグニッションをOFFにしても、12Vサービス・バッテリーを接続した状態では高電圧システムが再作動する可能性があります。

4. 車内へのアクセス

■ ウィンドウ/サンルーフ

- 1: ラミネート加工ガラス
- 2: 強化ガラス
- 3: ソフト・トップ(開く場合はボルト(A)を時計回りに回します)



■ 調整式ステアリング・ホイール



ID番号

66_332_ABARTH500e_000.00.000_EN_01_03.23_T_TE

バージョン番号

01

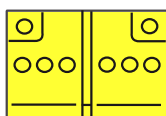
ページ数

3/4

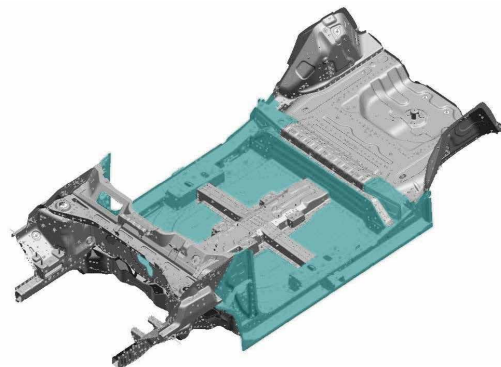
5. 液体 / 固体 / 気体エネルギー貯蔵装置



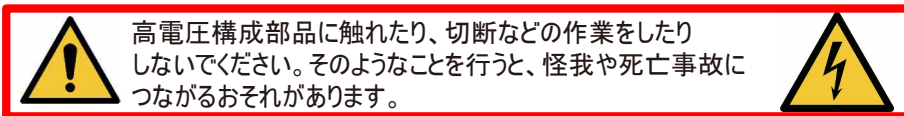
高電圧リチウムイオン・
バッテリー



12Vバッテリー



高強度ゾーン



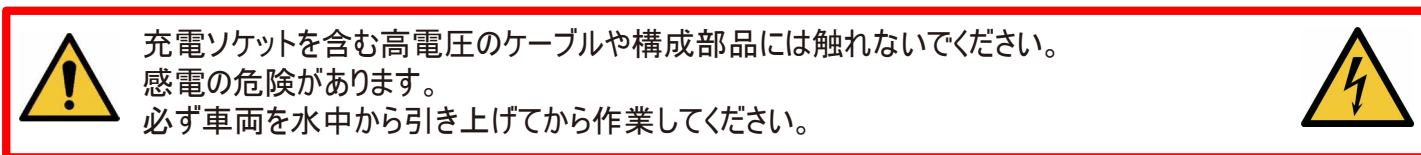
6. 火災の場合



高電圧バッテリーに大量の水をかけることができない場合には、バッテリーが燃え尽きるまで放置することをお勧めします。



7. 水没した場合



項目3.「直接的な危険の排除/安全規制」を参照してください。

8. けん引/輸送/保管



9. その他の重要情報

ID番号	バージョン番号	ページ数
66_332_ABARTH500e_000.00.000_EN_01_03.23_T_TE	01	4/4